

# ミニトラック（輪状甲状間膜穿刺）

## 目的および適応

1. 定期的な痰の吸引：  
喀痰の喀出が出来ない場合
2. 緊急の気道確保：  
切迫した換気不全が存在し、かつ 気管挿管が不可能な場合（挿管困難，上気道異物，口腔咽頭外傷，気管断裂，高度声門浮腫，頸椎損傷，顔面損傷）

## 必要物品

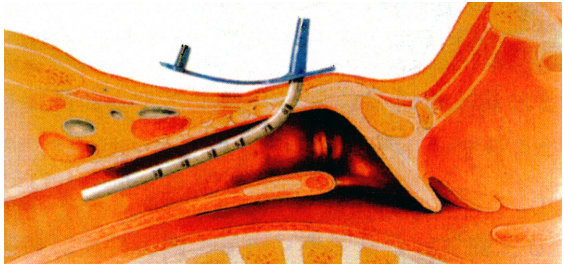
- ミニトラックⅡセット（セルジンガー法で輪状甲状膜穿刺切開を行なうためのセット）



- \* セット内容 \*\*\*\*\*
- カニューレ
  - ホルダー付きメス（スカルペル）
  - 16G トーイ針
  - 10ml シリンジ
  - 50cm ガイドワイヤー
  - 曲ダイレーター
  - 曲イントロデューサー
  - 10Fr 吸引用チューブ
  - 15mm 接続用コネクター
  - 固定用綿テープ

- 滅菌ドレープ 丸穴 6cm
- 滅菌手袋
- イソジンプッシュ綿棒 P(大)
- コネクティングチューブ
- キシロカイン® ポリアンプ 1% 10ml (局所麻酔注射剤)
- 10ml シリンジ
- 18G, 23G 注射針
- 検診用シート
- Yカットガーゼ
- 肩枕
- 挿管セット，アンビューバック

基本手技と介助

| 術者   | 介助者  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 医師が患者・家族に説明をして承諾を得る。</li> <li>• 呼吸，脈拍，血圧など全身状態を観察する。</li> <li>• 患者を仰臥位にし，肩枕を入れ前頸部を過伸展させる。汚染防止のため上半身に処置用シーツを敷く。</li> </ul> |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 皮膚を広範囲に3回消毒する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• イソジンプッシュ綿棒Pを3回渡す。</li> </ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 滅菌手袋を装着後，消毒部位に滅菌ドレープ丸穴6cmをかける。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 滅菌手袋(サイズ確認)と滅菌ドレープ丸穴6cmを渡す。</li> <li>• 10mlシリンジ，18G・23G注射針，ミニトラックⅡセットを開封し，使用する順に清潔操作で渡す。</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 輪状甲状間膜部の皮下に局所麻酔する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 麻酔薬は術者が注射器で吸う。キシロカイン®ポリアンプ1%10ml(局所麻酔注射剤)を注射器で吸い取りやすいように保持する。</li> </ul>                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 局所麻酔の針を垂直に立て，局所麻酔しながら注射器での吸引，空気が吸引されたら気管内なので1%キシロカイン2～4mlを気管に注入する。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• コネクティングチューブを清潔操作で渡し，コネクティングチューブの一方を吸引器に接続しておく(医師が挿入後切開によって出血した血液および分泌物を吸引する)</li> </ul>             |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミニトラックセットのメス刃を体軸の方向に，皮膚に垂直に，メスの基部まで穿刺切開する。</li> </ul>   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 穿刺部からガイドワイヤーを気管に沿わせて入れる。</li> </ul>   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• ガイドワイヤーに沿わせてミニトラックを気管に挿入する。</li> </ul>  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 気道分泌物を吸引する</li> </ul>   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミニトラック挿入部位を消毒し，綿テープで固定する</li> </ul>   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• Yカットガーゼを当てる</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Yカットガーゼを開封し，清潔操作で渡す。</li> </ul>   |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 肩枕を取り除き，患者を安楽にして一般状態を観察する</li> </ul>  |

## 注意事項

1. 痰の性状，出血の有無，呼吸状態などを観察する
2. Yカットガーゼは汚染時交換する
3. 飲食はミニトラック挿入中でも可能なので，医師に確認する
4. 患者の意識レベル低下や，呼吸が弱くなるような症状の悪化が見られたときには，通常の気管挿管や人工呼吸の適応となる
5. 15mm 接続用コネクターを使用することで，アンビューや呼吸器との接続が可能である．15mm 接続用コネクターは廃棄せず，ネームプレートあたりに貼り付けて保管しておくこと．
6. ミニトラックを予定している場合は，誤嚥予防のため経管栄養・食事の中止時間を主治医に確認する．